

## 日本産業ストレス学会 研究法講座（令和8年度第1回）

■**テーマ**：「傾向スコア解析入門」

■**日時**：令和8年7月5日（日）13:00-16:00

■**場所**：オンライン（Zoom）にて開催

■**参加費**：日本産業ストレス学会会員 2,000 円，当学会非会員 4,000 円，  
学生・大学院生 1,000 円  
※参加費にはオンデマンド配信の視聴料が含まれます。

### ■**研修プログラム**：

興味・関心のある要因（曝露や介入）とアウトカムの因果推論を行うとき、研究デザインが無作為化比較試験でない限り、交絡によるバイアスの影響を完全に統制することはできません。交絡要因を共変量としてモデルに投入し、影響を調整することは可能ですが、共変量の数が増えるにつれて過剰適合やモデル依存性の問題が生じやすくなり、結果の解釈も複雑になります。このような状況において、交絡要因の分布を曝露群間でバランスさせることを目的とした手法として、傾向スコア（propensity score）の利用を検討することができます。

今回の研修では、傾向スコアの基本的な考え方や推定方法を解説するとともに、マッチングや重み付けなどを用いた交絡調整の具体的な方法について、実例を交えて紹介します。

今回の研修内容を理解することで、傾向スコアを用いた因果推論の考え方を理解し、多変量解析においてより妥当性の高い結果を導くとともに、そのために必要な研究デザインを検討できるようになることを目指します。

13:00-14:00 理論編：「傾向スコアの考え方と利用法」

14:00-15:00 実践編：「模擬データを用いた傾向スコア解析の実例」

15:00-16:00 質疑・個別研究相談（希望者のみ）

講師：渡辺和広（北里大学医学部公衆衛生学・講師）

### ■**オンデマンド配信について**：

参加費をお支払いいただいた方に、事後のオンデマンド配信を行います。オンデマンド配信については2023年第2回研究法講座において会員限定で試験的に導入しましたが、非常に好評をいただき、非会員にも配信してほしいとの要望があったため、その後標準的に導入しています。当日のご参加が難しい方も、オンデマンド配信でぜひ研修をご覧ください。

■**配信日時（予定）**：令和8年7月7日（火）～令和8年8月31日（月）

■**配信方法**：講義パート（理論編）のZoom録画を、YouTubeにアップロードして限定公開

### ■**講座の主な対象と内容**：

対象：修士在学・修了者などこれまでに研究の経験のある方、データ収集と分析の経験のある方。

内容：傾向スコアの考え方やその利用法について学ぶ。

■申込方法：

1. 下記申込フォームから参加登録を行ってください。

<https://forms.gle/tPKpxJ9TCdjHw9mJ9>

2. 参加お申し込みから一週間以内に、郵便局備え付けの払込取扱票をご利用のうえ、下記振替口座に参加費のお振込みをお願いいたします。参加費は参加者区分によって異なりますので、お間違いのないようお振込みください。

郵便振替口座番号：01720-6-85434

【ネットバンクなど他行からお振込の場合】

ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）店名：一七九店（イチナナキュウ店）

預金種目：当座 口座番号：0085434

口座名義：日本産業ストレス学会研修会

※可能でしたら備考欄に「令和8年度第1回研究法講座参加費」とご記入ください。

3. ご入金を確認できた参加者のみなさまには、後日、登録いただいたメールアドレス宛に、研修のための Zoom の URL をお送りいたします。
4. 講座終了後、ご入金を確認できた参加者のみなさまには、オンデマンド配信のご案内を差し上げます。

■申込受付：令和8年5月1日（金）～6月26日（金）

（定員100名。定員になり次第、締切致します。）

■申込・問合せ先：日本産業ストレス学会事務局

〒160-0011 東京都新宿区若葉2-5-16 向井ビル3F (株)ヒューマン・リサーチ内 担当：上田

E-mail: [jaisr-office@human-research.co.jp](mailto:jaisr-office@human-research.co.jp)

講師担当：渡辺（北里大学） E-mail: [kzwatan@kitasato-u.ac.jp](mailto:kzwatan@kitasato-u.ac.jp)

日本産業ストレス学会研究法講座内容・水準シート

水準 この研究法講座は、以下のレベルの方を対象にしたものです。

	◎=主な対象 ○=受講可能な人
1 研究をしたことのない人	○
2 データ収集と分析の経験のある人	○
3 修士在学・修了者などこれまでに研究の経験のある人	◎

内容 この研究法講座では、以下の内容を学ぶことができます。

項目	内容	この講座で学べるもの ◎=主に学ぶもの ○=関連して学ぶもの
A 疫学研究編		
1 研究の基礎	価値のある研究とは何か、仮説とは	
2 研究デザイン	研究デザイン、バイアス、研究ガイドライン	○
3 データ収集	必要サンプル数、尺度の使い方、倫理的配慮	○
4 統計解析	推定と検定、解析モデル、統計ソフト	◎
5 論文の書き方	論文執筆、投稿、査読対応	
B 質的研究編		